

Topic 1 講演会のご案内 ～肝臓 MR イメージングセミナー～

当クリニックとバイエル薬品株式会社の主催で「肝臓 MR イメージングセミナー」を行います。

- 日時** 2010年11月12日(金) 18:30-21:00
場所 ベルサール八重洲3F(八重洲ファースト フィナンシャルビル)
講演 I 熊本中央病院 放射線科 片平和博先生
「肝腫瘍画像診断におけるEOB・プリモビストの有用性について」
ー読影法のポイントと臨床的有用性ー
講演 II 日本医科大学付属病院 肝臓内科 川本智章先生
「肝臓細胞癌 ーより安全なラジオ波焼灼療法をめざしてー」
※セミナー終了後、情報交換会を予定しております。

お申込み 事前に参加申込みをいただく必要はございません。セミナー当日は、会場へ直接お越し下さい。

お問い合わせ 詳しくは、当クリニックホームページにて、ご案内させていただいております。ご不明な点がございましたら、下記までお気軽にお問い合わせください。

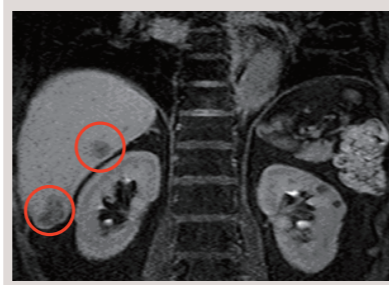
03-3516-8087 医療連携課：斎木

Topic 2 肝臓の MRI 検査 ～肝細胞癌のスクリーニング検査～

肝腫瘍を診断するには、超音波やCT、MRIで可能です。特に多血性肝細胞癌に対するダイナミックCT、ダイナミックMRIの検出感度はともに高く、その有用性が多く報告されています。肝癌診療ガイドラインでは、肝細胞癌の検出率はMRIがもっとも高いとされており、EOBプリモビスト(MRI造影剤)が発売されてから、MRI検査による肝腫瘍の有用性が研究会や学会で多く報告されています。従来のMRI造影剤は、臓器や組織に特異的に分布することはありませんでしたが、EOBプリモビストは肝細胞に特異的に取り込まれます。また、従来のMRI造影剤と同様に投与後早期の血流動態を評価することが可能です。また、EOBプリモビスト投与後15分～20分に撮像する肝細胞造影相では、肝細胞機能の消失あるいは低下した病巣部(肝細胞癌など)と正常肝細胞組織が明瞭に区別されます。最近では、慢性肝炎患者や肝硬変患者における肝細胞癌のスクリーニング検査は、超音波による定期的な検査と共に、EOBプリモビストを用いたMRI検査を年に1-2回行うのがよいのではないかとされています。

おもな適応疾患は、中～低分化型肝細胞癌、転移性肝腫瘍、肝血管腫、肝嚢胞などが挙げられます。

EOBプリモビスト肝細胞造影相(造影剤投与20分後)



Topic 3 高分解能末梢神経強調画像(3D NERVE)のご紹介

MRIを用いた末梢神経の画像化は、非常に期待される分野であり、以前より腕神経叢・腰部神経叢を中心に拡散強調画像(DWI)を利用した方法で検討されてきました。

しかしながら、この方法はコントラストに優れる反面、空間分解能が低く、また常に安定した画質を得ることが難しかったため、ルーチン検査に組み込むことは困難でした。

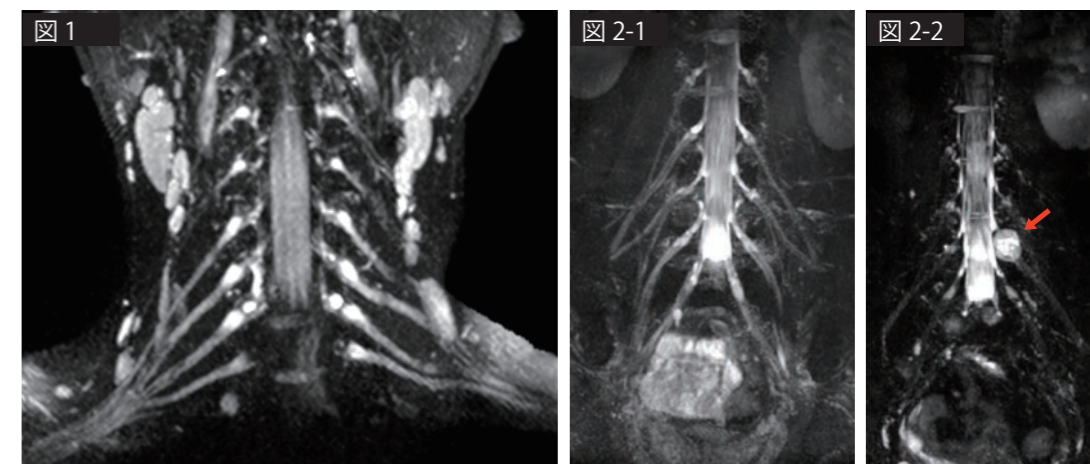
今回ご紹介する「3D NERVE法」は、約5分程度の撮影時間で1mmの分解能を有する末梢神経画像を安定して得ることのできる「八重洲クリニックオリジナル」の撮像法です。

現在は腕神経叢(図1)、腰部神経叢(図2-1,2)の撮像が可能です。*図2-2は神経鞘腫(→)また将来的には、頭蓋内(頭頸部)や四肢においても末梢神経の選択的描出が可能となるよう、検討を重ねております。

3D NERVE法のご依頼方法

3D NERVE法による撮影を希望される場合は、検査依頼票に「3D NERVE」と記載ください。

※3D NERVE法は、3テスラMRI(神田分院)での撮影となります。



Topic 4 八重洲クリニックニュース 配信登録のご案内

これまで紙による広報誌としてご愛読いただいております『八重洲クリニックニュース』ですが、2011年よりWeb版として、より充実した内容でお届けいたします。紙面ではお伝えできなかったMRI、CT検査画像や動画などもメールにてご案内をさせていただきます。紙面ではお伝えできなかったMRI、CT検査画像や動画などもメールにてご案内をさせていただきます。紙面ではお伝えできなかったMRI、CT検査画像や動画などもメールにてご案内をさせていただきます。紙面ではお伝えできなかったMRI、CT検査画像や動画などもメールにてご案内をさせていただきます。

メールアドレスのご登録方法

当クリニックホームページの左メニューのボタンをクリックいただき、移動したページにて、メールアドレスをご登録ください。

URL: <http://www.m-satellite.jp>

